

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/11/02

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.76	-0.30
JPY/THB	0.2546	-0.0012
USD/JPY	148.27	-0.44
EUR/THB	37.31	-0.33
EUR/USD	0.9877	-0.0005
USD/CNH	7.308	-0.028
SGD/THB	26.68	-0.19
AUD/THB	24.14	-0.20
USD/INR	82.71	-0.08
USD Index	111.48	-0.05

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.711	-0.010
10Y (THB)	3.246	-0.018
5Y (USD)	4.267	0.039
10Y (USD)	4.042	-0.006

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,649.7	9
WTI (Oil)	88.37	1.84
Copper	7,652.0	202.0

Stock

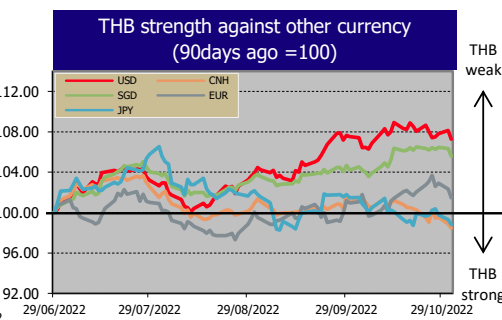
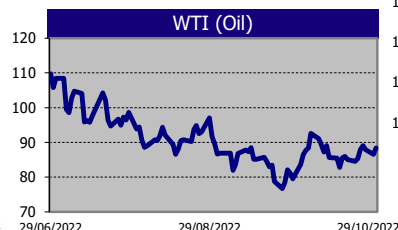
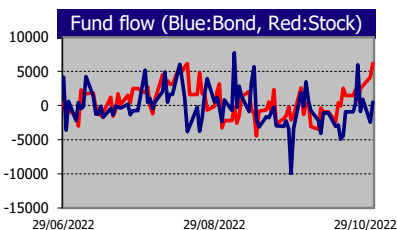
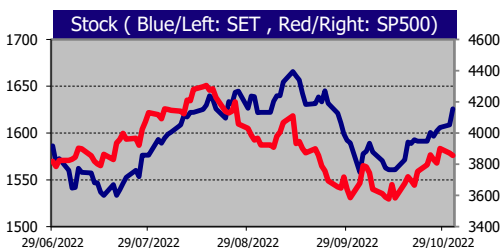
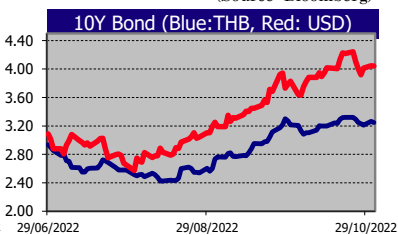
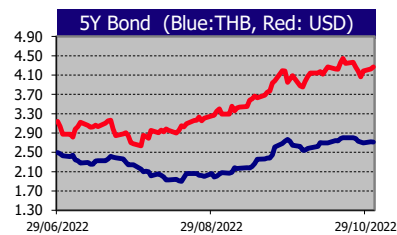
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,625.73	16.97
NIKKEI (JP)	27,678.92	91.46
DOW (US)	32,653.20	-79.75
S&P500 (US)	3,856.10	-15.88
SHCOMP (CN)	2,969.20	75.72
DAX(GER)	13,338.74	85.00

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	6,138	1973.6
Bond net flow	466	2906.4

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下落。38パーツ近辺で取引を開始し、FOMCを前に幅広くドル安の動きとなる中でドルパーツも下落。オンショア時間終盤には37パーツ半ばで推移した。海外時間、米10月ISM製造業景況指数と製造業PMIが予想を上回り、米金利が反発するとドルパーツは37パーツ後半へ上昇し、37.76レベルで終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。148円後半で取引を開始した後148円前半へ下落。その後も中国人民銀行の為替介入関連報道にドル円も連れ安となりバンコク時間引け間際には147円近辺へ。海外時間、米経済指標が予想を上回り、低下していた米金利が反発するとドル円は148円まで急ピッチで上昇。そのまま水準をキープして148.27で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今晚FOMCの発表を控えていますが、市場では利上げスピード鈍化の議論がなされるものの最終到達点を引き上げる可能性があるというものです。金利見通し(プロジェクション)は12月のFOMCまで待つ必要がありますが、パウエルFRB議長がどのようなメッセージを送るかに注目が集まります。インフレが落ち着きを見せていない状況で引き締めを止めることは政策の失敗につながる可能性もあるため、ペースを減速する議論をするにしても利上げの手は緩めないということを示すのかと考えます。夏場のように、過度に早期引き締め終了の思惑が広がり出すと金利低下、ドル売りが進むものの、その場合再度Fed高官からの牽制発言が出たりとボラタイルな動きが想定されるためしばらくは落ち着いた相場展開が続くものと考えます。(塩谷)